

第一中学校・第二中学校

「統合計画(素案)」

～ 特色・魅力・活力ある学校づくりのために～

令和元年 6月26日 津久見市教育委員会

中学校生徒数の減少に伴い、「教育環境の整備」を目的として第一中学校と第二中学校の「統合計画(素案)」をまとめました。

平成29年6月に「統合検討委員会」を設置して、約1年半にわたって検討してきました。その間、「中間まとめ」を基にして地域別説明会や先進地視察などを行い、平成31年1月に「報告書」を教育長に提出いただきました。その「報告書」を踏まえ、教育委員会で審議を重ねて、6月26日に「統合計画(素案)」としてまとめました。

中学校入学生徒数は、昭和27年の1153人に比べ、平成31年度は10分の1程度にまで減少しているのが実情です。小学校とは異なり、高校入試等も控えて厳しい現実の社会が目前に迫っている中学生にとっては、「多くの個性的な生徒(友達)と出会い、お互いに切磋琢磨すること」「教科の専門性を確保するため、専門の教員を複数配置すること」「多くの部活動の中から、自分の興味関心に応じた種目を選択できること」等は、充実した学校生活を送る上で非常に重要なことです。

「統合計画(素案)」では、

開校場所は、
現在の第一中学校の校地とする。

開校は、令和5年(2023年)
4月1日を目標とする。

校舎は、既存の校舎を活用し、
新しく必要な施設については
増改築する。

現在の第二中学校の校地は、
老朽化している公民館などの公共
施設として利用するとともに、
防災施設の拠点として
活用できるようにする。

などの具体的な計画(案)を提示しています。

今後は、地域別説明会を開催し、「統合の背景」「基本的な考え方」「特色・魅力・活力ある学校づくりのために」の3点を中心に説明させていただきます。また、パブリックコメント等で広く市民の皆様からのご意見・ご要望などを伺いして、「真に子どものための学校づくりはいかにあるべきか」を中心に据えた協議を重ねてまいります。

つきましては、説明会の開催をご希望される団体等の方は、下記担当までお申し込みください。
なお、日程調整や資料作成の関係上、できる限り20人以上の方々の参加をお願いします。

「統合計画(素案)」と、その「概要版」は、教育委員会のホームページに掲載しておりますので、是非ご覧くださいますよう、よろしくお願ひいたします。

〈連絡・お問い合わせ〉 津久見市教育委員会 学校教育課 橋本 修二
電話：82-9526 FAX: 82-9300
メール：hashimoto-s@city.tsukumi.lg.jp